



T とことん

A 会って

C コミュニケーション

JAが地域農業振興のために何が出来るか？

担い手とTAC（タック）が、
一緒に考え行動する。

最近、農業新聞等でよく目にするTACとは、

「**地域農業の担い手***に出向くJA担当者」のことで、担い手を訪問し、農業経営に役立つ情報を届けたり、意見・要望などを聞き、その声を共有化して、JAの業務改善につなげたりする役割を担う。

TACの役割

- 地域農業の担い手を訪問してご意見・ご要望をうかがい、誠実にお応えします。
- 地域農業の担い手の経営に役立つ各種情報をお届けします。
- 地域農業の担い手のご意見を持ち帰り、JAの業務改善につなげます。

何でもご相談ください

TACが訪問しましたら、生産や販売にかかるご要望はもちろん、融資の相談やJA事業への提言など、何でもお聞かせください。

皆様のご意見・ご要望にお応えすると同時に、JAグループに内在する問題や傾向を分析し、事業の改善にもつなげて参ります。

※担い手とは、農業経営への意欲や能力のある農業者のうち、一定規模の農地を持つ農業者や集落営農法人などを担い手としています。